

川の安全利用点検結果のお知らせ

安全利用点検とは

- 京浜河川事務所では、日々河川の巡視を行って河川の状態把握に努めているところですが、例年、河川利用をされる方が増えるゴールデンウィーク前の時期に安全利用促進という観点で、管内の多摩川・鶴見川・相模川の一斉点検を行っています。
- 点検では、より安全に安心して河川に接することができるように、川や河川構造物周辺などを中心に危険箇所がないか、注意喚起が必要な箇所がないかの確認を実施しました。
- 点検の結果、146箇所の要対策箇所を確認し、このうち、緊急的に改善が必要な箇所については応急措置を実施しました。あわせて、許可施設（京浜河川事務所以外の者が管理する施設）については、5箇所の要対策箇所を確認し、管理者への連絡を行いました。
- 本来河川は自然公物としての危険性を内包しつつ自由使用に供されていますので、河川を利用されるみなさまにおかれましては、利用にあたっては安全確保に利用者として十分留意していただきながら、安全で楽しく河川をご利用して頂きますようお願い致します。

点検実施概要

点検対象河川		点検区間	点検した河川延長 (堤防の左右岸延長)	要対策箇所報告数 <許可施設数>	点検実施日	点検要員数 (延べ)
多摩川	多摩川	河口～小作取水堰下流	約113km	110箇所 <2箇所>	4/11～4/15, 19	66名
	浅川	多摩川合流点～南浅川合流点	約26km		4/18, 20	
	大栗川	多摩川合流点～新大栗橋	約2km		4/15	
鶴見川	鶴見川	河口～第三京浜鶴見川橋	約30km	32箇所 <3箇所>	4/11, 13, 14, 18	28名
	矢上川	鶴見川合流点～渋川合流点	約3km		4/14	
	早淵川	鶴見川合流点～高田橋	約3km		4/18	
	鳥山川	鶴見川合流点～岸根小橋	約3km		4/18	
相模川	相模川	河口～神川橋	約13km	4箇所 <0箇所>	4/13	8名
3水系8河川			約193km	146箇所 <5箇所>	点検日数 延べ15日	102名

川の安全利用点検状況



高水敷き点検状況(多摩川)



河川利用者が段差に気づきにくい箇所に注意を促すための蛍光テープを貼付(鶴見川)



転落防止柵点検状況(多摩川)



坂路の手すりに異常がないか点検(多摩川)

点検対象区間（多摩川）

多摩川管内図

1:30,000

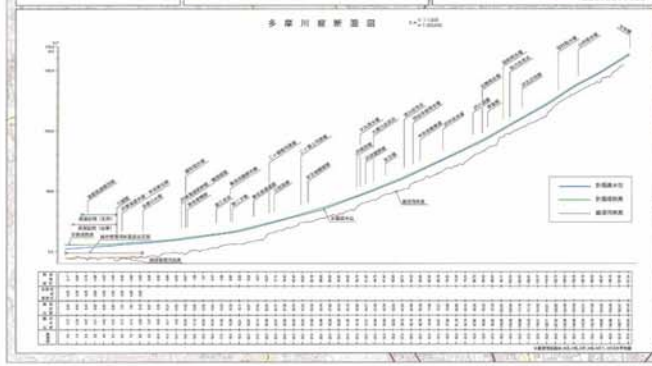
多摩川水系河川整備計画の概要

1. 整備区間	2. 整備内容	3. 整備効果	4. 整備費用
<ul style="list-style-type: none"> 1. 河川本流の整備 2. 支川の整備 3. 河川敷の整備 4. 河川敷の緑化 5. 河川敷の防災 6. 河川敷の防災 7. 河川敷の防災 8. 河川敷の防災 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 河川本流の整備 2. 支川の整備 3. 河川敷の整備 4. 河川敷の緑化 5. 河川敷の防災 6. 河川敷の防災 7. 河川敷の防災 8. 河川敷の防災 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 河川本流の整備 2. 支川の整備 3. 河川敷の整備 4. 河川敷の緑化 5. 河川敷の防災 6. 河川敷の防災 7. 河川敷の防災 8. 河川敷の防災 	<ul style="list-style-type: none"> 1. 河川本流の整備 2. 支川の整備 3. 河川敷の整備 4. 河川敷の緑化 5. 河川敷の防災 6. 河川敷の防災 7. 河川敷の防災 8. 河川敷の防災

多摩川 左右岸
点検区間：
河口～小作取水堰まで
点検河川延長： 約113km

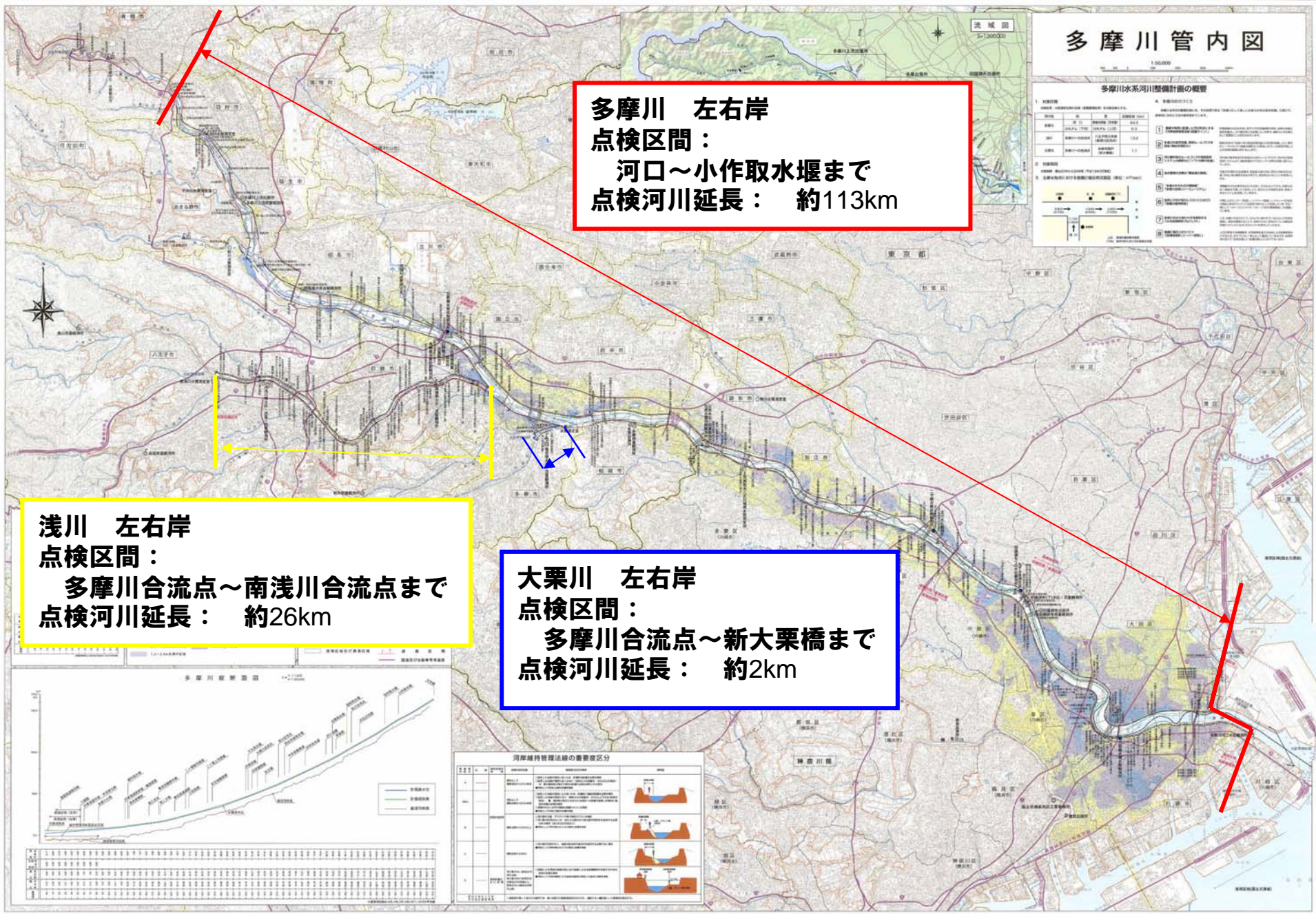
浅川 左右岸
点検区間：
多摩川合流点～南浅川合流点まで
点検河川延長： 約26km

大栗川 左右岸
点検区間：
多摩川合流点～新大栗橋まで
点検河川延長： 約2km



河川維持管理法の重要区分

区分	重要区分	維持管理の重点
1	河川本流	河床の維持、河川の清浄化
2	支川	河床の維持、河川の清浄化
3	河川敷	河川敷の緑化、河川の防災
4	河川敷	河川敷の緑化、河川の防災
5	河川敷	河川敷の緑化、河川の防災
6	河川敷	河川敷の緑化、河川の防災
7	河川敷	河川敷の緑化、河川の防災
8	河川敷	河川敷の緑化、河川の防災
9	河川敷	河川敷の緑化、河川の防災
10	河川敷	河川敷の緑化、河川の防災



点検結果と補修の実施例（多摩川）

堤防法肩の崩れ箇所（多摩川左岸・調布市）



堤防法肩が崩れが舗装部に達して、利用者に危険が及ぶおそれのある箇所を確認しました。

補修



崩れている箇所を土嚢で補修しました。

高水敷で覆土が崩れている箇所（多摩川右岸・川崎市）



覆土が崩れ、河川利用者が転落する危険のある箇所を確認しました。

応急対策



その場でロープとポールを用い、立ち入り制限措置を講じました。

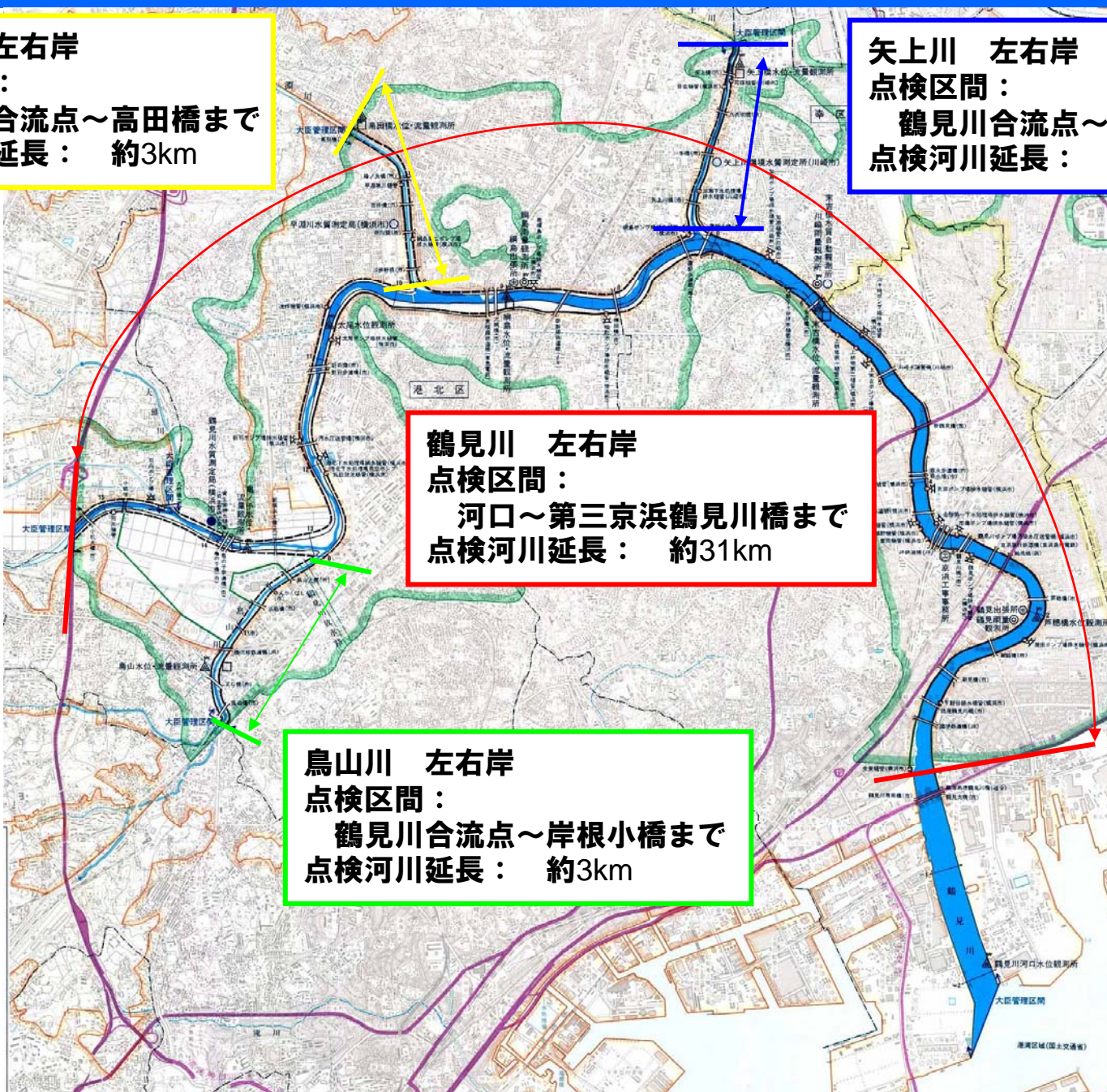
点検対象区間（鶴見川）

早淵川 左右岸
点検区間：
鶴見川合流点～高田橋まで
点検河川延長： 約3km

矢上川 左右岸
点検区間：
鶴見川合流点～渋川合流点まで
点検河川延長： 約3km

鶴見川 左右岸
点検区間：
河口～第三京浜鶴見川橋まで
点検河川延長： 約31km

鳥山川 左右岸
点検区間：
鶴見川合流点～岸根小橋まで
点検河川延長： 約3km



点検結果と補修の実施例（鶴見川）

段差箇所の注意喚起（鶴見川左岸・横浜市港北区）



応急対策



ハンドホールと路面に段差が生じ、自転車がハンドルを取られたり、歩行者が転んだりするおそれのある箇所を確認しました。

利用者の注意を促すため、蛍光テープを貼りました。
（後日、碎石で段差解消を実施します）

転落防止柵の破損（鶴見川右岸・横浜市鶴見区）



応急対策

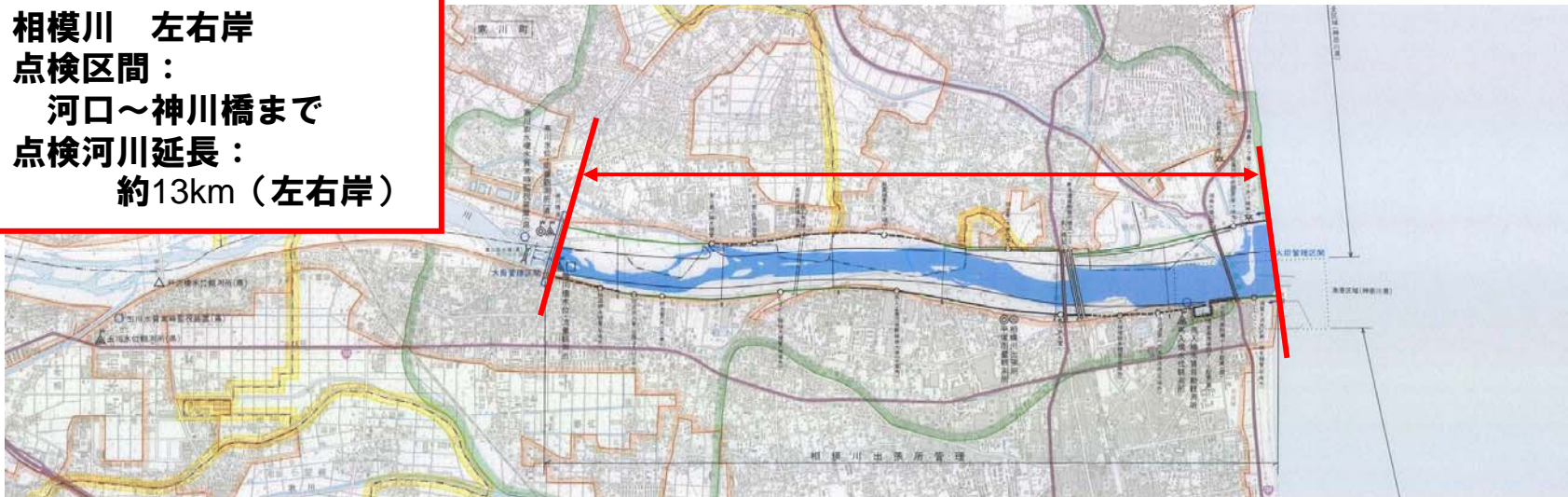


転落防止柵の横格子が破損し、堤防天端側に曲がっているのを確認しました。

曲がっている箇所を元に戻し、テープを巻きました。

点検対象区間（相模川）

相模川 左右岸
点検区間：
河口～神川橋まで
点検河川延長：
約13km（左右岸）



点検結果と補修の実施例（相模川）

転落防止柵の破損を発見し、応急対策を実施しました。（右岸・平塚市）



転落防止柵の縦格子が破損し、開口部ができていました。

応急対策



開口部にロープを巻いて、応急対策を実施しました。